

ケアマネ試験合格！

今年度のケアマネ試験に職員 2 人が合格しました。
ケアマネ資格の取得に向け研修に励んでいます！

- リハビリサポートゆうらいふ
武田美津子さん
- グループホームすいれん
杉田多英子さん



おめでとうございます！

新入職員のご紹介

●2023年10月以降に入職された方です

- ★リハビリサポートゆうらいふ
岩田 里奈さん（介護福祉士）
- ★保育所かりん
岩田 恵実さん（保育士）
- ★らいふステーション憩い
横山 康子さん（介護職員）
- ★リハビリサポートゆうらいふ&憩い
喜多 修さん（サポート職）

◆◆研修報告◆◆

12月6日（水）

「わたしのリーダー失敗談」

昨年7月より NPO 法人ゆうらいふの理事就任
社会福祉法人 慈恵会 理事長 廣田 岳尚 氏

2019年にゆいの里の理事長に就任された廣田氏。自身の仕事への向き合い方と、リーダーシップについてお話いただいた。「2割共有」の話では、仕事を任せられたらまず2割の段階で仲間や上司に報告する。そうすれば早めに軌道修正できよい仕事へとつながるとのこと。組織で早くよい仕事をするためのコツを教えていただいた。また、職員全員がリーダーであること、胸を張り「私は〇〇をしています」と仕事に自信と責任をもつことが必要とのこと。日々の仕事に心を込めて向き合うことの大切さを学ぶ機会となった。

専門職によるコラムコーナー プロフェッショナル リレーコラム

Vol.22

介護福祉士
にし さき
小西 沙希



入社して 11 年目になりました。2年間の産休育休期間を得て、現在は育児と仕事で慌ただしくも充実した日々を送っています。利用者の皆さまにはいつも沢山の元気を頂いております。私も皆様に元気を与えられるような存在でありたいです！



私の息抜き・楽しみは、休日に子ども達と色々な場所に出掛けることとお酒を飲むこと♡夏は休みごとに川などの自然へ出かけ BBQ を楽しんでいます。冬は温泉にでも行き温まり、美味しいご飯やお酒を楽しみたいです♡



パトンを渡した人：川崎彩未さん（看護師） 2023年10月号登場

毎日がワクワク！

保育所かりん&すいれんアルバム



保育所すいれん 令和6年度園児募集 4月～11月の8ヶ月間〈短期間〉

こんな方におすすめ

- 出産前後の3か月間、上のお子さんを預けたい
- 自営業で繁忙期だけ預けたい

ゆうらいふ通信

2024年1月発行



人と交流するのって
やっぱり楽しい！
地域交流が
盛り上がりました！



特定非営利活動法人ゆうらいふ

事務局

守山市立田町 1231-4

TEL：077-585-4070

【Web】<http://www.youlife.ne.jp>

【メール】info@youlife.ne.jp

お気軽に
お電話
ください

ゆうらいふ ●デイサービス ●総合事業 ●事務局
〒524-0214 守山市立田町 1231-4 ☎077-585-4070

すいれん ●グループホーム ●デイサービス ●保育所
〒524-0001 守山市川田町 1541-4 ☎077-584-2772

花 梨 ●小規模多機能型居宅介護事業所 ●グループホーム ●事業所内保育所（認可）
〒524-0214 守山市立田町 4135-1 ☎077-599-0531

憩 い ●居宅支援事業所 ●小規模多機能型居宅介護事業所
●ナースステーション ●ヘルパーステーション ●定期巡回・随時訪問型訪問介護看護
〒524-0014 守山市石田町 735-3 ☎077-584-2300

トピックス

ゆうらいふの取り組みや、
各事業所の活動、介護の情報
など配信中です！

Find us on
Facebook

- 新年のご挨拶
- ゆうらいふトピックス
- NPO ゆうらいふ地域交流活動に寄せて
- 新入職員紹介
- リレーコラム「プロフェッショナル」 など



新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。
皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。



理事長 山田 亘宏

ゆうらいふは今年、開設 25 周年を迎えることとなります。1999 年に NPO (特定非営利活動法人) を設立し、その翌年に介護保険が始まりました。「介護保険の申し子」と言って頂くのにふさわしい「ゆうらいふ」であると思います。

おかげさまで、利用者は毎年順調に増加し、昨年度は延べ 74,281 人になり、事業所数は 12 カ所を数えます。これも、ひとえに関係者や地域の皆様のお力添えのおかげであり、利用者様・家族様には重ねて御礼を申し上げます。

もちろん、職員全員が「自分の望む地域(家)で、自分らしく、最期まで」という法人の理念に沿って、利用者の「生活状態の改善」「自立の支援」「日々の楽しみごとづくり」などに尽くしてくれている賜と自負しているところです。

- ところで、国は財政の逼迫、保険サービスの利用増大などを理由に、
1. 介護保険の利用制限(ケアマネの相談に一部負担金の導入など)
 2. 高齢者の保険料と利用料の負担の増額(1割負担を2~3割に)等をこの4月から導入し、サービスの利用の抑制を目論んでいます。



この結果は言わずと知れた「家族介護の負担の増大」です。

介護保険の2本の柱は「介護の社会化」と「自立の支援」です。

家族から介護の負担を減らし、みんなが働きに出て、働ける喜びを得つつ、税や保険料を納め、そのお金で皆は安心して介護サービスを受けられる、なんと素晴らしい制度ではありませんか!!

家族介護のために仕事を辞めて、収入はなくなり、介護費用も払えなくなる悲劇...! この制度の改悪に皆様と共に反対の意思を表していきたいと思えます。

嬉しいことも厳しいことも併せて述べてしまう年賀になりましたが、本年も変わらぬご支援、ご鞭撻の程、よろしく願い申し上げます。

地域に医師・看護師がいると安心! 住み慣れた我が家で最期の時まで!!

ゆうらいふナースステーションです!

明けましておめでとうございます。私たち看護師はチームケアを支える存在として、

- 本人・家族に安心していただけるよう、病院・在宅医と連携します。
- 病状変化時には速やかに対応し、また退院についての相談にも応じます。

セラピストの訪問ニーズが高まっています!

「退院後の生活に不安」「認知機能の低下が心配」「足腰の筋力低下が心配」という方に利用者のニーズや状況に合わせてリハビリプランを提案いたします。



今年も
よろしくお願
いいたします!



ワーカーの日々の支えがあるから安心♡

ゆうらいふヘルパーステーションです!

- 本人のできること・できないことを共に考え、ひとりひとりの暮らしを支えます
- 必要に応じて訪問看護師と連携し、在宅生活を医療と一緒に支えます(ケアプランに基づきます)



憩いの玄関に華やかな菊の花!

昨秋は、憩いの玄関に華やかな菊の鉢植えがお目見えしました。職員の家族が育てた菊で、管物と呼ばれる菊の種類を千輪仕立てにしたものです。鮮やかな黄色が秋の空に映えて、本当にきれいでした。大切に大切に育てた鉢植えを提供いただきありがとうございました。

堀家看護師のお父様より



忘年会を楽しみました!

デイ、小規模多機能、グループホームと、それぞれのサービスで忘年会を開催し、すき焼きやちゃんこ、お寿司などの豪華メニューで楽しみました。ボランティアさんによるステージショーも大変盛り上がりしました。今年もよい一年となるよう、職員一同、力を合わせてまいります。



NPO ゆうらいふ地域交流活動に寄せて

専務理事 山田 登喜子



2017 年介護保険法・社会福祉法の改正で、誰もが「住み慣れた町で最期の時まで暮らせる」「地域共生社会」づくりが進められています。ゆうらいふも今年度より「地域交流部」を発足し、各地域の4拠点で創意工夫して「出前講座・イベント・マルシェ・相談会...」をしています。特に相談事業の対象者を広げ、医療・介護保険だけでなく障害福祉の相談窓口との連携を深め、全世代に向けての適切な生活支援ができるよう努力する必要性を実感させられる1年でした。来年度は障害者の相談支援専門員の資格を取得し、全世代の相談支援ができる体制を整えていきます。

●10月21日かりん秋祭り タヒチダンスなどのステージ企画・室内でのお楽しみ企画と盛り上がりました



●11月12日憩い音楽会 箏笛・大正琴・ブラスバンド・アコーディオンなど素敵な音楽を楽しみました



●11月19日すいれんマルシェ キッチンカーや雑貨店、ネイルアートなどお買い物や体験に笑顔が溢れました

